



### ◆9月のCP市場動向

9月末のCP市場残高は21兆8,864億円と前月比2兆8,138億円減少した。前年同月比では5,940億円の減少となった。発行市場では、月中は電気機器、鉄鋼、鋳業、電気業、ガス業、卸売業、建設業と幅広い業態で大型の発行案件が見られたものの、月末についてはそれらを含む事業法人による四半期末の有利子負債圧縮の動きから、大幅な償還超となった。新規発行期間については、12月の金融政策決定会合を越える案件に対する投資家の警戒感が強く、1~2か月物の発行が多く見られた。

業種別残高では、金融機関は3兆6,349億円(前月比+526億円)、ABCPは2兆5,277億円(前月比+1兆490億円)と増加した。一方、その他金融は10兆1,773億円(前月比▲1兆3,858億円)、一般事業法人は5兆5,465億円(前月比▲2兆5,296億円)と減少した。発行レートは、1か月物については政策金利である0.25%に限りなく近い値で推移し、a-1+格相当・期間3か月程度の銘柄では0.30%台前半での出会いが中心となった。

注：「一般事業法人」=事業法人からその他金融を除いたもの

### 【業態別残高内訳】

(単位：億円)

業 態	9月末残高	8月末残高	増 減
一般事業法人	55,465	80,761	-25,296
その他金融	101,773	115,631	-13,858
金融機関	36,349	35,823	526
政府系金融	0	0	0
銀行等	4,624	4,864	-240
証券	31,725	30,959	766
ABCP	25,277	14,787	10,490
計	218,864	247,002	-28,138

(出所：証券保管振替機構)

### 【格付け別の発行レート】

格 付	1か月		2か月		3か月	
a-1+ (一般事業法人)	0.250%	~ 0.270%	0.250%	~ 0.290%	0.268%	~ 0.340%
a-1 (一般事業法人)	0.250%	~ 0.348%	0.251%	~ 0.295%	0.295%	~ 0.370%
a-1+ (リース銘柄)	0.258%	~ 0.300%	0.267%	~ 0.340%	—	~ —
a-1 (リース銘柄)	0.250%	~ 0.290%	0.300%	~ 0.330%	0.310%	~ —
a-2	0.260%	~ 0.310%	—	~ —	0.320%	~ 0.369%

「CP 等買入オペ実績」

買入オペ残高は 9 月末時点で 1 兆 9,074 億円となっている。

実施日	実行日	オファー金額	応札額	落札額	案分・全取	平均落札	案分比率
9月25日	9月30日	4,000	5,255	3,995	0.270%	0.334%	53.6%

(出所：日本銀行)

「短期社債登録状況」

登録抹消：UDトラックス株式会社

	7月末	8月末	9月末
登録企業数	550	551	550
増減	1	1	-1

(出所：証券保管振替機構)

「CP現先市場」

現先 (S/N) レートは0.12%~0.20%近辺での出会いとなっていた。

◆10月のCP市場動向

10月のCP発行市場は、例年同様、四半期末で残高調整をした企業が発行を再開する動きが予想される。10月は他の月と比較して償還が少なくなる傾向にあり、市場残高は前月比で増加が想定される。発行レートは1か月物については政策金利の0.25%に限りなく近い値~0.20%台後半程度、12月の決定会合を越える2か月~3か月超の案件については、投資家による政策修正への警戒感から、レートの上昇余地を探る展開が予想される。

「CP 等買入オペ」

10月のCP 買入オペは 28 日に 4,000 億円のオファー予定となっている。

10月オファー分について、期明けの発行再開による市場残高の増加が見込まれ、応札金額は増加すると予想される。案分レートは、一部の案件で発行レートの上昇がみられることから、横ばい~上昇余地を探る展開になると予想する。なお、11月のCP 買入オペは 2,000 億円減額の 2,000 億円のオファー予定となっている。

「CP 現先市場」

CP 現先レートは、0.14%~0.20%近辺での出会いを予想する。

\* 参考資料

【9月末発行残高 上位10社】

(単位：億円)

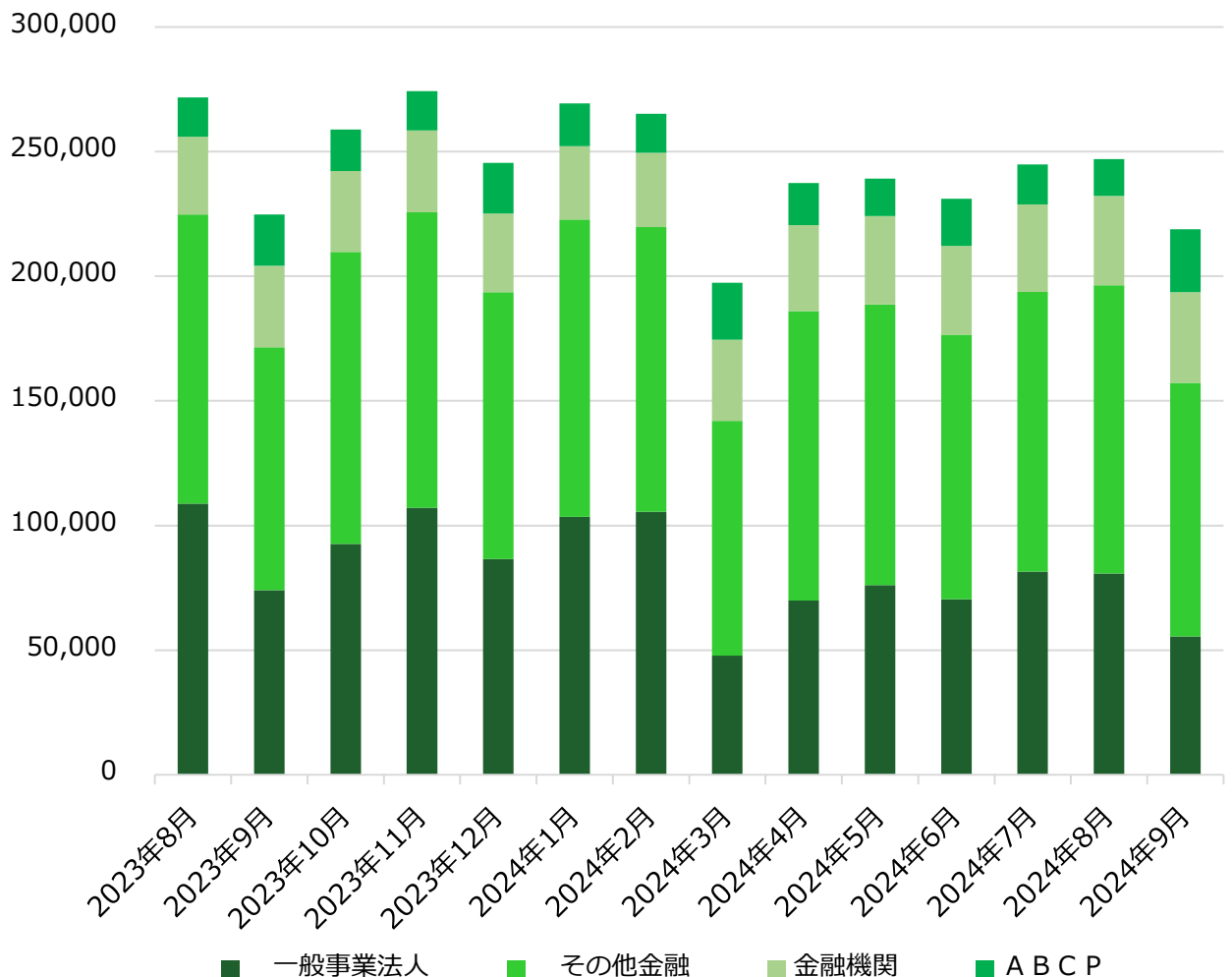
	発行企業名	9月末残高	8月末残高
1	NTT・TCリース	9,115	8,975
2	三菱HCキャピタル	7,975	7,825
3	ジャパン・セキュリタイゼーション・コーポレーション	7,353	311
4	SMB C日興証券	7,115	6,735
5	コンチェルド・レシーバブルズ・コーポレーション	7,025	6,591
6	三井住ファイナンス&リース	6,840	6,770
7	みずほ証券	6,140	5,740
8	三井住友カード	6,000	6,000
9	クレディセゾン	5,310	5,210
10	みずほリース	5,290	5,560

(出所：証券保管振替機構)

【短期社債市場残高】

(2023年8月～2024年9月)

(単位：億円)



(出所：証券保管振替機構より当社作成)

---

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

#### **上田八木短資株式会社**

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会